

第31回 国際交流に関するエッセイコンテスト

応募要領

趣 旨

“国際交流について考えてみませんか？”

本エッセイコンテストは、学生・生徒の皆さんから作品を募り、国際交流や国際問題に関する考えを発表する機会として実施しています。例えば、実際に体験した国際交流から感じたこと、あるいは間接的に見聞きした異文化に対する感想など、あなたの率直な思いや経験を作品に込めて、あなたの言葉で皆さんに発表してください。

テ ー マ

「私の学校生活と国際交流」（タイトルは各自で設定）
“My School Life and International Exchange”

文 字 数

	日本語部門	英語部門
中学生の部	1,500 字～4,000 字程度	600～800 語程度
高校生の部	2,000 字～4,000 字程度	800～1,000 語程度
大学生・大学院生の部	6,000 字程度	2,000 語程度

応募資格

同志社の各学校（中学、高校、大学・大学院）に在籍する学生・生徒（留学生を含む）

※これまでの応募者、入賞者の応募も可能

締め切り

2026年9月30日（水）17時 必着

提出先

学校法人同志社 法人部 法人事務室

メール：ji-hojin@mail.doshisha.ac.jp

※メール件名を「エッセイコンテスト応募 “氏名”」とし、所定の「表紙」と「エッセイ本文」を Word 形式（PDF は不可）で添付ファイルにて送信すること。

留意事項

裏面に掲載しています。

発 表

2026年12月 初 旬

表彰式

2027年 1月 下 旬（1月31日（日）を予定）

賞（目安）

中学生、高校生、大学生・大学院生の部にて各部門の入賞作を決定いたします。

最優秀作 各1本 賞 状・副 賞（3万円相当商品券）

優 秀 作 各2本 賞 状・副 賞（1万円相当商品券）

佳 作 各3本 賞 状・副 賞（5千円相当商品券）

選 考

国際交流に関するエッセイコンテスト運営部会

応募書類

ホームページ <https://www.doshisha-ikkan.info/2026/06/26/the-31st-essay-contest-jpn/>



2026年7月

第31回 国際交流に関するエッセイコンテスト

留意事項

- ① 日本語部門、英語部門の両方に応募できます。その場合は、タイトル及び内容を部門毎に変更してください。
なお、同部門に複数の作品に応募することはできません。
- ② 原稿には、必ず所定の別紙表紙をつけ、表紙に氏名（ふりがな）、所属学校、学部、学年、連絡先（住所、電話番号）を明記してください。
- ③ 別紙書式を参照のうえ、原稿に個人が特定される名前等は記入しないでください。
なお、指定された書式以外では受付できないので注意してください。
- ④ 参考文献や引用文献がある場合は、必ず記載してください。
- ⑤ 事実を述べるだけでなく、必ず自身の意見を含めて書いてください。
- ⑥ 応募作品は、応募者自身の考えを応募者自身の言葉で表現したオリジナルの文章であることを原則とし、未発表のものに限ります。本コンテストは、応募者自身の思考力、表現力および問題意識を重視します。
- ⑦ 生成 AI による生成物をそのまま、または実質的に同一と認められる形で自己の作品として応募することは禁止します。
なお、部分的に使用した場合は、作品の最後に、どのように使用したかについて、以下の事項を必ず記載してください。

<記載内容（例）>

- ・ 使用した AI ツール名（例：Microsoft copilot、ChatGPT）
- ・ 使用した目的（例：文章の構成案作成、文法チェック）
- ・ 使用方法（例：文章の構成案作成、表現の検討、文法・表記の確認）

ただし、生成 AI は補助的手段としての利用に限られるものとし、作品の主張・考察・結論など内容の核心は、応募者自身の思考に基づくものでなければなりません。記載がない場合や記載内容が不十分であると主催者が判断した場合は、減点、もしくは審査対象外となる場合があります。これらの判断は、審査の公平性を確保する観点から、主催者が総合的に行います。

- ⑧ 入賞作品（エッセイ本文含む）は本委員会が発行する冊子に掲載します。
また、学校法人同志社の HP には入賞者の一覧（氏名、所属学校、学年、タイトル）及び最優秀作のエッセイ本文を掲載します。
- ⑨ 提出された原稿は返却しません。